



竹村石材新聞

3月開催の春のセンバツ高校野球に、今年は石川県から航空石川と星稜の2校が出場しますが、息子たちが学童の頃から野球をしている



ご縁で、顔見知りの選手が何人もいて非常に楽しみです。航空石川にはキャプテンを務める根上の選手を筆頭に、富来ますほ出身、米丸出身の選手がいます。星稜には、私の長男・次男それぞれの世代に伏見台出身のピッチャーがおり、お父さんが同級生の十一屋出身の選手もいます。私が住んでいる津幡町内の選手も何人かいますし、取引先の息子さん(大浦木越出身)等、挙げればキリがありません。顔見知りの選手全員がレギュラーというわけではありませんが、それぞれが与えられた役割を全力で果たせることを祈っています。私も自分の役割を全力で果たせるよう頑張りたいと思います。

竹村石材新聞のメール配信をご希望の方へ

メール takemura@jeans.ocn.ne.jp QRコード⇒
脇田宛に「竹村新聞メール配信希望」とご送信ください。



知って いますか 3月の記念日

●3月27日は「さくらの日」です。

1992年に、桜と「3(サ)×9(ク)=27」の語呂合わせから、日本さくらの会が制定しました。桜をとおして、日本の自然や文化に関心をもってもらうことが目的です。ちなみに、サクランボが実る桜と、お花見で愛でる桜とは木の種類

が異なります。観賞用の桜の方は、人工的に授粉すれば実がなりますが、酸っぱいので食用にはならないそうです。



■発行者：竹村石材株式会社

脇田 大 (わきだ まさる)

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人(高2、高1、小2)、妻の両親の7人大家族。長男・次男ともに高校球児となり、我が子はもとより、かつての仲間やライバルの活躍を球場で観ることが楽しみです。



竹村公伸



脇田 大



竹村元成

竹村石材株式会社

TEL:076-241-0325

石川県金沢市寺町5-2-38

～お墓のミニ知識～

★カロート(納骨室)がいっぱいになったらどうする？

先祖代々続いてきたお墓の場合、カロート(納骨室)が骨壺でいっぱいになってしまうことがあります。その場合、いくつかの対処法があります。カロートの底が土でできている場合は、古い遺骨から順に、骨壺から出して土に埋めます。また、カロートの底がコンクリートで覆われていて、



土に還すことができない場合は、一つの骨壺にまとめる、もしくは麻などで作った納骨袋に入れ替え、空きのスペースを増やす工夫も考えられます。その他、もっとも多くの方が選択されるのが、納骨室を広げる工事です。納骨室を広げることで、多くの仏様が入るようになる上に、強度を高められたり、室内が清浄に保たれる工夫などでもできることが多いのです。いろいろな選択肢の中から、適した方法を選びましょう。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

葬儀に参列する際、相手の宗教が分からない場合は、どんな模様の不祝儀袋を使う？

- ① 蓮の模様が入った不祝儀袋
- ② ユリの模様が入った不祝儀袋
- ③ 模様の無い不祝儀袋

ヒント

蓮の模様は仏式、ユリの模様はキリスト式です。

ちょっとひといき まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、毎月発行しています。